

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 2 部門第 4 区分
【発行日】 令和 5 年 10 月 10 日 (2023.10.10)

【公開番号】 特開 2022-57857 (P2022-57857A)
【公開日】 令和 4 年 4 月 11 日 (2022.4.11)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2022-064
【出願番号】 特願 2020-166312 (P2020-166312)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 2/18 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/175 5 0 1

B 4 1 J 2/01 1 0 7

B 4 1 J 2/175 5 0 3

B 4 1 J 2/18

B 4 1 J 2/175 1 2 1

B 4 1 J 2/01 4 0 1

B 4 1 J 2/175 1 1 9

【手続補正書】

【提出日】 令和 5 年 9 月 29 日 (2023.9.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

液体を吐出する記録ヘッドを搭載し、走査方向に沿って第 1 方向と、前記第 1 方向と反対の第 2 方向、とに往復移動するキャリッジと、

前記記録ヘッドへ供給される液体を収容するタンクと、

前記タンクから記録ヘッドへ液体を供給するための流路と、を備え、

前記流路は、前記タンクと接続され前記キャリッジの移動に追従しない固定流路と、前記固定流路から分岐して前記記録ヘッドに設けられた第 1 接続部に接続され前記キャリッジの移動に追従する第 1 流路と、前記固定流路から分岐して前記第 1 接続部に接続され前記キャリッジの移動に追従する第 2 流路と、を含む記録装置であって、

前記第 1 流路または前記第 2 流路に設けられ、前記タンクから前記記録ヘッドへ向かう液体の流れを制限し、前記記録ヘッドから前記タンクへ向かう液体の流れを制限しない調整弁を備え、

前記調整弁は、

液体を流すための第 3 流路と、

前記液体ヘッドに向かう液体の流れを制限し、前記タンクに向かう液体の流れを許容するように前記第 3 流路を閉塞する弁部材を備えることを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

前記調整弁は、前記記録ヘッドの近傍に配置されていることを特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 3】

前記第 1 流路及び前記第 2 流路と、前記固定流路と、を接続する第 2 接続部を備え、

10

20

30

40

50

前記調整弁は前記第2接続部の近傍に配置されていることを特徴とする請求項1または2に記載の記録装置。

【請求項4】

前記弁は、前記第3流路を前記弁部材が閉塞した状態でも液体が流通可能であって前記第3流路より径が小さい第4流路と、を有することを特徴とする請求項1から3のいずれか1項に記載の記録装置。

【請求項5】

前記第4流路は、前記弁部材に設けられた溝であることを特徴とする請求項4に記載の記録装置。

【請求項6】

前記溝は、液体が前記タンクから前記記録ヘッドへ向かって流れるときに、前記第3流路より前記記録ヘッド側に設けられることを特徴とする請求項5に記載の記録装置。

【請求項7】

前記第1流路と前記第2流路は、前記走査方向と重力方向によって規定される平面に広がるループ状の流路を形成することを特徴とする請求項1から6のいずれか1項に記載の記録装置。

【請求項8】

前記タンクは、前記記録装置に着脱可能な第1タンクと、前記記録装置に固定され前記第1タンクから供給された液体を収容する第2タンクと、を含み、前記固定流路は前記第2タンクと接続されることを特徴とする請求項1から7のいずれか1項に記載の記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するため、本発明に係る記録装置は、液体を吐出する記録ヘッドを搭載し、走査方向に沿って第1方向と、前記第1方向と反対の第2方向、とに往復移動するキャリッジと、前記記録ヘッドへ供給される液体を収容するタンクと、前記タンクから記録ヘッドへ液体を供給するための流路と、を備え、前記流路は、前記タンクと接続され前記キャリッジの移動に追従しない固定流路と、前記固定流路から分岐して前記記録ヘッドに設けられた第1接続部に接続され前記キャリッジの移動に追従する第1流路と、前記固定流路から分岐して前記第1接続部に接続され前記キャリッジの移動に追従する第2流路と、を含む記録装置であって、前記第1流路または前記第2流路に設けられ、前記タンクから前記記録ヘッドへ向かう液体の流れを制限し、前記記録ヘッドから前記タンクへ向かう液体の流れを制限しない調整弁を備え、前記調整弁は、液体を流すための第3流路と、前記液体ヘッドに向かう液体の流れを制限し、前記タンクに向かう液体の流れを許容するように前記第3流路を閉塞する弁部材を備えることを特徴とする。